

学校職員教育貢献表彰ニュース

～9名と1団体の職員を表彰！～

令和4年2月発行 京都市教育委員会事務局総務部教職員人事課

「学校職員教育貢献表彰」は、京都市立学校園において、意欲と熱意を持って学校運営に参画し、地道な努力を積み重ねることで顕著な功績をあげている職員を称え表彰することにより、職員の意欲と職務遂行能力の向上、学校の活性化を図ることを目的として行っています。第15回の今年度は、令和3年12月8日（水）に京都市教育相談総合センターにて表彰式を行い、それぞれの職務分野で活躍されている9名及び1団体（事務職員のグループ）を表彰しました。

稲田新吾教育長からは、「コロナ禍の影響が1年半以上にも及び、子どもたちを取り巻く状況も、複雑化、困難化している中、皆様には学校組織の一員として高い意識と意欲を持って職務を遂行いただき感謝を申し上げる。こうした皆様お一人お一人のご尽力が、京都の教育の下支えになっている。皆様が得られた技能の後進への引継ぎについてもお願いしたい。」と挨拶があり、各分野の受賞者代表の方に激励の言葉とともに表彰状が手渡されました。



稲田教育長から表彰状授与

受賞者の皆様 おめでとうございます



受賞者代表謝辞 梅津中学校 達富 真紀子 管理用務員

（前略）私自身、管理用務員として、子どもたちが安心・安全で気持ちよく学校生活が送れるような環境づくりを日々考えてお仕事をしています。学校の周囲の掃き掃除、花の世話、設備や修繕など、気がついて出来る事は積極的に頑張ってきました。子どもたちや保護者・地域の方から「きれいな学校やね」「いろいろな花がいつも咲いていますね」などと言ってもらえると、「がんばってよかったなあ」と思います。

また、毎朝子どもたちへ声かけをし、登校する子どもたちの様子を見て、健康管理に気を配っています。（中略）大雨・台風などの自然災害も多くありましたが、そのたびに、子どもたちに危険はないかと思い、巡回や点検を行ってきました。これらの災害対応を通じて、普段の子どもたちとのつながりや施設・設備の点検の重要性をより一層強く感じました。

さらに、子どもたちだけではなく、地域の方や保護者の方に挨拶をすることも心掛けています。お互いが笑顔になり、時には学校や子どもたちの様子について話をする事は、保護者や地域の方に信頼される学校づくりを進めるうえで、とても大切なことだと思うからです。

今回の表彰は私たち個人の力だけでいただけたものではありません。チームとして、一緒に頑張ってきた教職員の協力があったからです。これからもチームの仲間への感謝を忘れず、京都市の教育をさらに推進していけるよう、日々、努力を続けていきます。今後とも、どうぞ皆様方のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

事務職員受賞者（敬称略）

烏丸中学校	田中 貴代 美
美豆小学校	山下 操
境谷小学校	丸山 ひろみ
塔南高等学校	坂本 暢 裕

給食調理員受賞者（敬称略）

梅津北小学校	吉 村 まり
御室小学校	中山 美 砂
北白川小学校	青山 千 秋

管理用務員受賞者（敬称略）

梅津中学校	達富 真紀子
西京極中学校	宮本 清 美

チーム・グループ特別表彰受賞者（敬称略）

学校事務に係る学校間連携チーム
（神川中学校ブロック）

久我の杜小学校	平 谷 政 之
神川小学校	澤 井 慎 平
羽束師小学校	郭 愛 里
羽束師小学校	武 藤 歩 紗
神川中学校	加藤 実季枝
神川中学校	田 中 早 苗

